

20年ぶり総合V狙う

往路優勝、総合3位以内を目標に掲げた神奈川大の
主将鈴木（中央）
――横浜市神奈川区



神大が箱根駅伝壮行会

第94回東京箱根間往復 15日、横浜市神奈川区の勝を目指す選手たちが出
大学駅伝（箱根駅伝）来 同大横浜キャンパスで開 席し、学生ら約300人
年1月2、3日）に出場 かれ、8年連続49度目の から激励を受けた。
する神奈川大の壮行会が 出場で20年ぶりの総合優 前回大会で総合5位に

入賞して12年ぶりとなる
シード権を獲得し、11月
の全日本大学駅伝では20
年ぶり3度目の優勝を飾
って勢いに乗っているだ
けに大後栄治監督は「全
日本を制覇して努力が実
った代といえる。今年
は4年生全員の8人がエン
トリーされて精神的に安
定している。大きな期待
を背負うが平常心を貫
き、何としても往路優
勝、総合3位以内を取り
たい」と意気込んだ。

また兼子良夫学長は
「どんなときでも自己を
省みて冷静に取り組ん
できたからこそ、プラウド
ブルーの誇りを胸に正々
堂々と戦ってほしい」と
激励。昨年に続いて主将
を務める鈴木健吾（4年）
は「自らを強く求める、
というスローガンで1年
間を取り組んできた。4
年生が全員メンバーに入
り、良い雰囲気準備が
できている。往路優勝、
総合3位入賞へと沿道の
声援を力にして走りた
い」と意気込んだ。
（矢部 真太、写真も）